

観光 information



28年4月1日

西尾市観光協会を法人化します

豊富な観光資源に恵まれる西尾市の、観光地としてのブランド力を高めるため、28年4月1日に観光協会を法人化します。

☎市観光協会(☎65・2169 / 商工観光課内)



法人化のメリットは

法人化することで社会的な認知度が得られるとともに、組織力の強化や、自主性を持った事業展開が可能になります。

●法人化による新たな事業展開

▶パッケージツアーを企画販売

旅行者者として登録できるため、市観光協会自らが、積極的に市の魅力を詰め込んだツアーを企画し、集客力を高めることができます。

▶国や県の補助金・助成金を直接申請

国や県に直接補助金を申請することや、官にはできない民の発想で目的に特化した事業を企画し、観光施設の管理などに生かします。

民の力を活かした観光事業

西尾観光案内おもてなし隊「一期一会」は、西尾市を訪れる観光客の方々を温かく「おもてなし」するため、さまざまな観光スポットの情報発信や観光ガイドに必要な知識を学んでいます。

また、観光協会が法人化された後には、同協会が販売するツアーの企画・運営や、ツアーガイドなどに携わっていきます。

●西尾観光案内おもてなし隊「一期一会」とは

昨年度から始まった「おもてなし大学」の受講生で結成された団体で、市内の歴史や文化を学び、モニターツアーの作成などを経験した2年目の受講生を中心に組織されています。24歳～80歳の男女で構成され、職業もさまざまですが、みんな西尾市を盛り上げたい気持ちでつながっています。



昨年のおもてなし大学の受講生(上)が企画した観光ツアーの様子(下)。歴史や産業、特産物など市の魅力が詰まった内容でした。

対象・応募資格 日時・期間 場所 内容 定員・募集人数
 費用 講師 持ち物 申込・申請 その他 問合先



愛知こどもの国へ

遊びに行こう！

にぎやか図書館⑤ ミニクリスマスコンサート

対 3歳以上のお子さんとその保護者

時 12月23日(祝) ①午後1時

②午後2時30分

場 中央管理棟「キッズプレイ

ルーム」

定 各50人(先着順)

¥ 無料

他 事前申し込みは不要

ミニ門松

対 どなたでも

時 12月26日(土)・27日(日) 午前

10時～午後4時(受け付け

は午後3時30分まで)

場 ゆうひが丘ゆうひ棟

内 竹や梅などを使って、ミニ

門松を作ります。

※ 製作したものは持ち帰る

ことができます。

定 各日30人(先着順)

¥ 500円(材料費を含む)

他 事前申し込みは不要

干支のやじろべえ

対 3歳～中学生のお子さん

時 1月2日(土)～31日(日) 午前

10時～午後4時(受け付け

は午後3時30分まで)

場 ゆうひが丘ゆうひ棟

内 28年の干支である猿をイメ

ージした、やじろべえを作

ります。

※ 製作したものは持ち帰る

ことができます。

¥ 無料

他 事前申し込みは不要

愛知こどもの国のお正月

対 どなたでも

時 1月2日(土)～4日(月) 午前

10時～午後4時

場 あさひが丘芝生広場ほか

内 ①ジャンボカルタとり：①

午前11時 ②午後1時 ③

2時 ※2日の午前11時は

②お年玉ホクホクプレゼン

トを行います ③正月遊び

ブース：羽子板や福笑いな

どの昔遊びを体験します

④ぐにやぐにや(たぶ)つくり

定 ①③1000人 ②200

人 ④各日20人

¥ ①～③無料 ④200円

申 ①～③事前申し込みは不要

④愛知こどもの国ホームペ

ージから申し込んでくださ

い。空きがあれば、当日の

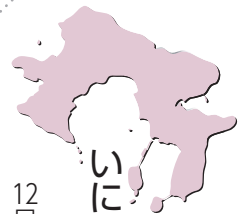
参加もできます。

問 愛知こどもの国 (☎62・4151)



古墳の清掃の様子

佐久島には古墳時代後期の古墳が、50基ほど確認されています。なかでも代表的な山の神塚古墳は、6世紀後半～7世紀の横穴円墳で、漁業をなりわいとした海部族の長の墓ともいわれています。石棺からは美しい碧玉・金環や須恵器などが出土し、現在は弁天サロンの2階で展示しています。佐久島の古墳は小さく、すぐに草木などで覆われてしまうため、島民やボランティアの皆さんによって保全されています。今年も12月6日(日)に古墳の清掃が行われます。



いこしの島



珍味「コノワタ」磯の香りがします。

12月1日、ナマコ漁が解禁されます。佐久島のナマコ漁の歴史は古く、1501年～1504年に伊勢神宮へコノワタを献上したと伝えられています。ナマコの内臓のうち、腸の部分はイチノワタ、腸についている綿状のものはニノワタといい、イチノワタを塩漬けにしたものがコノワタになります。コノワタは珍味として、年末まで高値で販売されています。残念ながら、島内で小売りされていませんが、予約すれば、食べさせてくれる食堂や民宿があります。冬の佐久島で、歴史を感じながら珍味を堪能してはいかがでしょうか。

問 佐久島振興課 (☎72・9607 / 一色支所内)
 【佐久島公式ホームページ】
<http://www.sakushima.com>